



## 空間コメント

カジュアルウェアを販売する専門店のオフィス&商業施設です。建築素材として使用された1,600mmのテラコッタルーバー、テラコッタブロックは、外壁の透明性、複層表現を可能にしています。建物は特に昼夜の表情の差が印象的で、昼間は現代的且つ軽快な建物、夜間は建物全体がひとつの照明器具となっています。外壁のスクリーン壁は店舗側は透けて内部が見えます。テラコッタブロックの積み方で隙間をずらして表現する事により、外壁に豊かな表情を与えています。また還元焼成された素材は、焼ムラとしてののびらつきがあり、自然素材による魅力が感じられます。

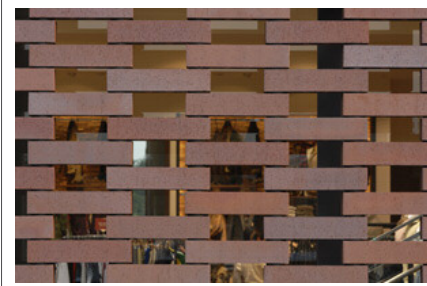
## DATA

設計 : 久米設計  
 施工 : 竹中工務店東京本店  
 所在地 : 茨城県つくば市吾妻1-11-1  
 竣工 : 2006年7月

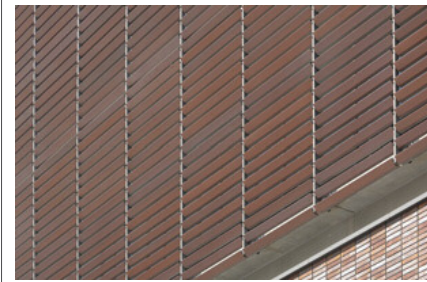
## 商品情報

テラコッタルーバー : TL-150×60-1548/特注色  
 テラコッタブロック : REG-424/特注色

## 外観ディテールアップ



テラコッタブロックディテールアップ

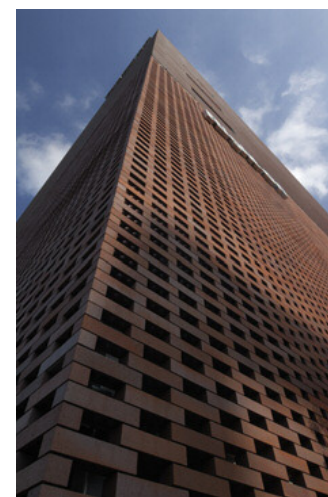


テラコッタルーバーディテールアップ

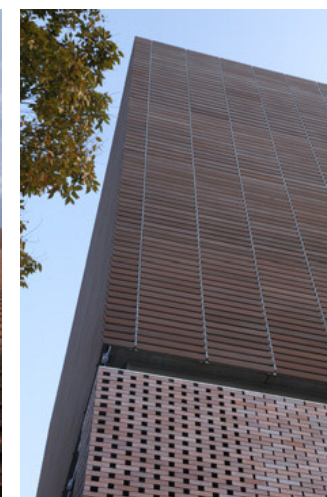
## 外観



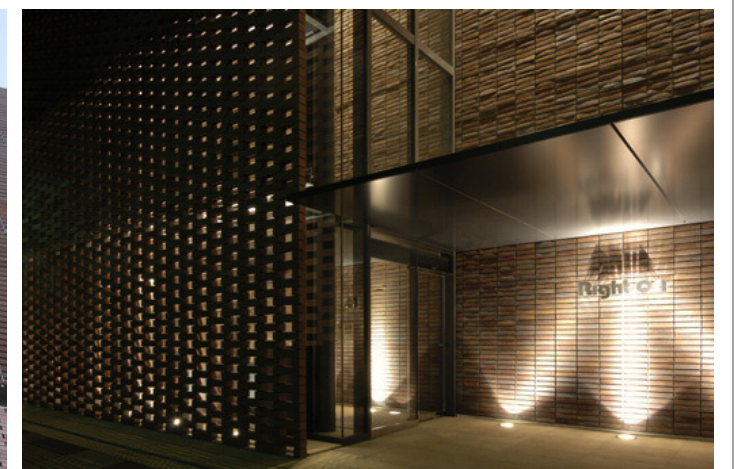
南側低層部全景



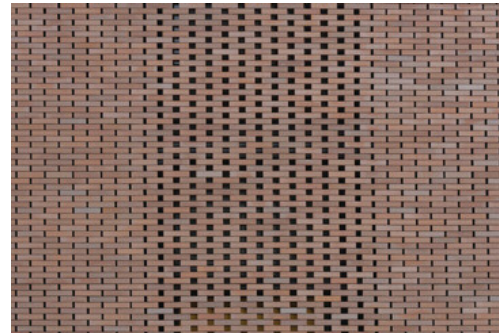
南西側コーナーからの見上げ



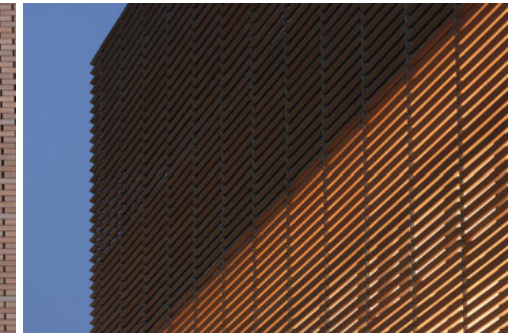
北東側コーナーからの見上げ



入口テラコッタブロック スクリーン壁 (夜間)



テラコッタブロック壁面

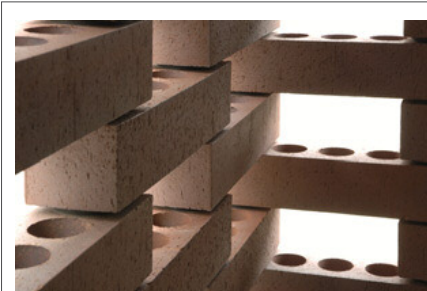


テラコッタルーバーディテール (夜間)



南西側全景 (夜間)

## 内観ディテールアップ



テラコッタブロックコーナー部ディテールアップ

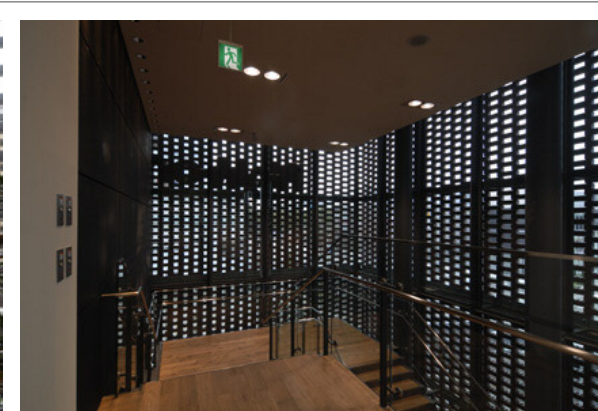


テラコッタルーバーディテールアップ

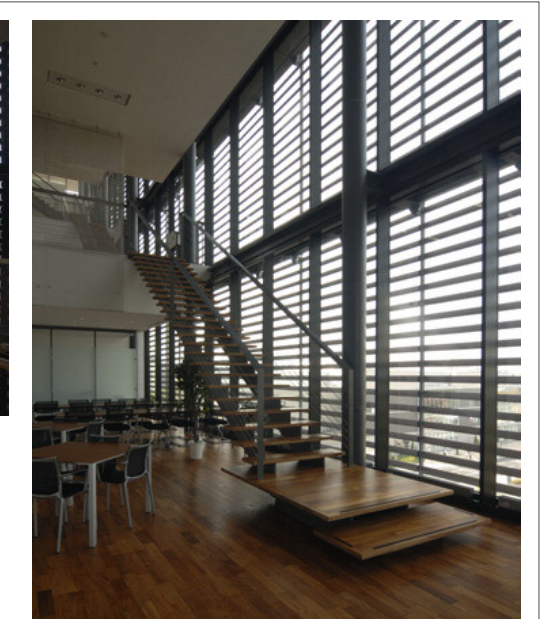
## 内観



食堂からテラコッタルーバーを見る



階段室



打合せコーナーからテラコッタルーバーを見る